

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(有)イヨメディカル	代表者	吉田 永	法人・事業所の特徴	住み慣れた地域で、ご本人やご家族の暮らしに合わせた便利で安心して温かな生活が送れるよう、365日・24時間自立した生活を支えることを目標に努力している。
事業所名	小規模多機能センターたのくぼ	管理者	河野 美穂子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	0人	0人	1人	0人	3人	0人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	外部・内部研修を行い職員の意識改革・スキルの向上を計る。	外部研修の積極的な参加。「普通救命講習会」など広報活動などの利用。「愛媛医療センター 石鎚」	地域とのつながり、役割、を再認識し今後も事業所からの発信が必要。	・年間計画として外部研修の参加を一人2回程度は出席できるようにする
B. 事業所のしつらえ・環境	来所者には気持ちのよい挨拶をする。	玄関前の花壇には近所の方から頂いた季節の花や、室内には観葉植物など、利用者の方が落ち着けるように工夫をしている。	ご近所の方が気軽にお茶して行くというのはなかなか難しい。用事がないと来れんよな一との事 室内の雰囲気は匂いもなくいい。	・事業所の行事を地区の民生委員さんにお知らせして参加者を募る。 ・ご近所さんにも声掛けをする。
C. 事業所と地域のかかわり	事業所の空間を健康相談等が行えるよう提供する。事業所の特色をお知らせする。	事業所の空間利用は出来ていない。(利用者様の状況により) 事業所の特色など広報活動を利用。	介護保険以外の高齢者の支援計画として、NPOの立ち上げなども検討しているが難しい。 今後事業所として協力できることがあればお願いしたい。	・地域の行事に参加する事(清掃や困りごとのボランティア) ・事業所の行事にも参加して頂けるように工夫する。パンフレットの配布。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域行事は年間計画レベルで明示し参加できるようにする。	地域の行事には積極的に参加している。利用者の生まれ故郷を訪れたりもした。	幼稚園や保育所小学校などの運動会に参加できる学校もある。事前に連絡をして、参加してみてもはどうだろうか。	・利用者の方の誕生日にその方の行きたい所に出向く。(生まれた場所・なじみの所)
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域の関わりがある事を職員に周知していく。事業所行事も年間計画で検討し参加を促していく。	運営推進会議を利用して地域の行事などに参加できている。 事業所の行事については参加の声掛けなどができている。	運営推進会議を利用して行政の協力などもお願いしてみてもはどうだろうか。 健康教室など。	・家族会の活動として年2回の開催を目指す。 ・健康教室の開催。
F. 事業所の防災・災害対策	緊急時の一時的避難所として提供することを職員が自覚し対応できるようにしておく(夜勤時)	緊急時の職員の配置については各自自覚している。 民間の業者の利用もできている。(アルソック)	一時的な避難所として備蓄の常備など安心な部分も多い。近所の人達の手助けも得られるように、お互い協力体制ができればいい。	・地域の防災訓練に参加する。 ・地域の方達にも事業所の防災訓練に参加して頂く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 23 日(金)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 河野、大野、松尾、本藤、東野、松末、鶴田、田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	2人	2人	2人	3人	9人

前回の改善計画

- ① 初回受け入れ決定時に、アセスメントシートの活用と利用者・家族の希望確認の為のミーティングを開催する。
 ② 月1回定期会議の中で学習会を実施する。(年間計画の立案)

前回の改善計画に関する取組み結果

- ①②項目共にできているが、新人スタッフが多数おり理解不足の点が見られる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	5	1	2	9
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	7	1		9
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2	3	2	2	9
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	7	1		9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ① 自宅までの地図やサービス内容の確認、支援などケアマネ他、職員間で同行訪問など行っている。アセスメントシートの回覧や、たのくぼ会議で事前カンファレンスを行っている。
 ② ご家族やご本人の希望に応じ、通い、訪問、泊まりなど柔軟に対応している。
 ③ 初期支援よりご本人、ご家族とコミュニケーションを持ち、信頼関係が築けるようにしている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ① 利用開始前の基本情報やアセスメントなどの情報に目を通して把握できているが全員の職員が共通認識できていないところがある。理由として新人スタッフが多いこともあります。
 ③ ご本人に対し声掛けなどを心がけてはいるが、積極的にできていない時もある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ① 初回受け入れの為のミーティングおよび月1回の学習会の機会を増やす。
 ② 利用開始が急に決定することも多く、初回面接でのアセスメントを綿密に行い、全職員に対しての伝達方法をしっかりと行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年9月23日(金)
------------------	-----	---------------

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	河野、大野、松尾、本藤、東野、松末、鶴田、田村
-----------------------	------	-------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	5	2	1	9人

前回の改善計画

① 利用者・家族の希望が出やすいようにノートの活用し、担当者はその日の利用者の様子を記載する。(実施した事だけではなく、その日の利用者の表情等の記載) ②月1回定期会議の中で学習会を実施する。(年間計画の立案) 事一①同様

前回の改善計画に関する取り組み結果

ご利用者、ご家族の希望が出やすいように連絡ノートを活用し、その日のご利用者様の様子を記載することで充実している。(満足を得ることができた)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の目標(ゴール)がわかっていますか?	1	5	3		9
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	5	3		9
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	4	4		9
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		7	2		9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①ご利用者、ご家族の希望は日々の関わりの中で思いを探り、できるだけ支援ができるようにしている。
②連絡ノートを通して、ご利用者の予定(通い、泊まり)受診、服薬の預かり確認など行っている。
ご利用者の様子については、不穏やマイナスごとより、ご本人の良い状態に着目してノートに記載している。
ご家族がみても、不安や不快にならない表現を心掛けている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ③一部のご利用者から「あまりする事がないからつまらん」との不満の声も出ている。
③ ご本人の思いに沿う関わりが積極的にできていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ①ご利用者様やご家族とのコミュニケーションを図り、関わり不足の解消、ご利用者が必要としていることを支援できるように努力する。
②職員自らが勉強し、ご利用者に対して動く言葉かけなど具体的に改善策を考える。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 28 年 9 月 23 日(金)
------------------	-------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー 河野、大野、松尾、本藤、東野、松末、鶴田、田村
------------	------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	1人	5	3	人	9人

前回の改善計画	① 利用者が見える記録について、検討しケース記録の充実を計る。(ケース記録、チェック表のダぶり記録の見直しと、記録基準の作成) ②月1回定期会議の中で学習会を実施する。(年間計画の立案) 事一①同様
前回の改善計画に関する取組み結果	①利用者が見える記録について検討し、ケース記録の充実を図ることで、ご利用者様の変化に気づき、本人の状況に合わせた食事や入浴排泄等適切な支援ができています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		5	1	3	9
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	3	4	2		9
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		6	2		9
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	1	6	2		9
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	6	2		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①初期より関わっている職員より、事業所利用経路、在宅での暮らしぶりなど情報の伝達又は記録など把握できるシステムがある。 ②希望に応じ刻み、粥、ミキサー食、と適宜対応出来ている。食事量や水分の低下などには各種飲み物の準備、捕食エネーポ飲料などカロリー摂取に努めている。 ③入浴については、ご本人の希望に応じ入浴日や時間の設定などしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①日々の様子はケース記録に記入し、特変な事項あれば申し送りで伝達を行っているが、ご本人の言葉や思いなど柔軟に対応することができないことも多い。 ②個々の気持ちの変化に対応ができていない。(個人差にも影響がある)	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
①月1回の定期会議だけでなく、ミーティングの機会を増やす。そうすることでチームでの情報の共有及び連携がスムーズにできるようにする。 ②ご本人の気持ちや体調の変化に対しても細やかな配慮ができるように努力する。また新しい発見なども追加する習慣や記録などもできるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 23 日(金)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 河野、大野、松尾、本藤、東野、松末、鶴田、田村、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	1人	2	2	4	9人

前回の改善計画

①東温地域での地域資源について検討し明示し、スタッフがいつでも閲覧できるようにする。(他の相談者から質問されても回答出来るようにしておく) ②月1回定期会議の中で学習会を実施する。(年間計画の立案) 事一①同様

前回の改善計画に関する取組み結果

①東温地域での地域資源に対して全職員が把握できまでにはなっていないが、地域の方より声掛けをして頂いたり、東温市の広報を見たりしてできるだけ多く参加できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	3	3	2	9
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		4	2	3	9
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		3	3	3	9
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1		3	5	9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①地域の行事などの参加。ご利用者のご家族、親戚や知人の方、近隣の方とのお付き合いを大切にしている。また皆さんが来所されやすい雰囲気づくりに努めている。
②送迎時にはご家族との関係作りを大切に思い、ご希望や悩みまたご自宅での様子などを聞き取りできるだけ在宅での生活のように過ごしていただいている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

①地域の資源については、広範囲になっていて事業所がある地域外についてはあまり把握ができていない。(ご家族の意向もあるため)
②管理者やケアマネが直接窓口にて対応しているので、情報の共有ができていないことがある。意欲的に取り込むことができていない。
③ご家族も忙しく直接に関わるできない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

①個別のカンファレンスの機会を増やし、「知ろう」とする自意識を高める。
②個々の職員が、ご本人やご家族とのコミュニケーションを図り理解を深める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 23 日(金)

5.多機能性ある柔軟な支援

メンバー 河野、大野、松尾、本藤、東野、松末、鶴田、田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	1人	6	1	1人	9人

前回の改善計画

① 利用者が見える記録について、検討しケース記録の充実を計る。(ケース記録、チェック表のダぶり記録の見直しと、記録基準の作成)事-③と同様 ②職員間の親睦を計るための行事を実施し自施設への所属意識を高める。(花見や暑気払い、忘年会)

前回の改善計画に関する取組み結果

①日々の関わりや記録の充実が図れるよう努力できた。(ケース記録の方法などの改善)
②ご本人ご家族の必要なときに、必要なことのサービスが適切に行うことができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1		5	3	9
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	3	6			9
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	1	7		1	9
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	2	6		1	9

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①適時ご利用者ご家族の希望に応じた柔軟な支援ができている。
②ご利用者の身体の変化(傷)などにも注意し、ご家族の相談など適時対応ができている。
③ボランティアの活用については(散髪、配食サービスでの見守り、地域の行事の参加)など利用できている。
④緊急時についての対応は、事前より連絡ごとを取り決めているのでスムーズに対応ができている。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①日々のかかわりや記録については、さらにもう少し細やかに気づく事ができるようにしたい。職員間との連携(看護、介護)を更に深めることが必要。
②全体ミーティングの機会が不足している。日々の申し送りはできているが、自らどこまで情報として必要なかが分かっていない。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

- ①日々のかかわりの中で、ご本人やご家族の思いや変化に気づけるように各自が意識を更に深める。
②職員間の親睦を計るための行事については、自らの事業所への所属意識を深めるためにも今後も充実をしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 23 日(金)

6. 連携・協働

メンバー 河野、大野、松尾、本藤、東野、松末、鶴田、田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	1人	4人	3人	1人	9人

前回の改善計画

①東温地域での地域資源について検討し明示し、スタッフがいつでも閲覧できるようにする。(利用者が活用している、医療施設や、利用している福祉サービスを知る) 事-④と同様 ②地区の行事は年間計画レベルで明示し、担当者を決めて参加できるよう事業所も協力する。

前回の改善計画に関する取組み結果

①ご本人が自宅や地域での暮らしを継続するために、医療機関や福祉用具など適切に利用できるように協力できている。②緊急時の対応についても他の事業所との連携ができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	4	1	2	2	9
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	3	2	2	2	9
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？		6	1	2	9
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		4	3	2	9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①かかりつけ医の受診支援、看護職との協働、入退院時の医療機関との協働、福祉用具、地域包括支援センターとの連携ができている。
 ②災害対策、緊急時の対応については、医療機関、民間の業者の委託も含めスムーズな対応ができるようになっている
 ③地域の行事の参加や、近所の方とは日頃よりお付き合いができている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①事業所からの行事の参加はできているが、地域住民が日頃より事業所を訪れてくださる機会はありません。
 ②自治体などの会議に参加する事があまりできていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ①前回同様地区の行事については、スタッフがいつでも見れるようにする。(掲示)
 ②地区の行事や、会議などには、今後も積極的に参加できるように事業所も協力する。
 ③継続して、ご利用が安心して生活できるように他のサービス機関との連携を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 23 日(金)

7. 運営

メンバー 河野、大野、松尾、本藤、東野、松末、鶴田、田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	1	4	2	2	9人

前回の改善計画

①地区の行事は年間計画レベルで明示し、担当者を決めて参加できるよう事業所も協力する。行事に参加した人は行事報告書を記載し、利用者の表情や運営についての意見をまとめる。 ②夏祭り等行事計画は年度初めに検討し運営会議に提案する。

前回の改善計画に関する取組み結果

①地域の行事などについては、具体的に運営推進会議の中で発信があるので積極的に参加できる関係作りができています。②運営推進会議には、全ての職員が参加できるようにしています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	1	4	3	1	9
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	3	3	1	9
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		4	2	3	9
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？		3	4	2	9

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①毎月のたのくほ会議には経営者も参加しており意見交換ができています。
 ②苦情に対しては、責任者が適切に対応し、必要時には職員の聞き取り、その後の経過報告など全スタッフに申し送り改善に努めるようにしている。
 ③地域の方のアドバイスについては、野菜作りなどに活用している。
 ④行政(介護相談員派遣事業)の活用もしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①地域との関係性が作れるような具体的な場が少ない。利用者の中には外から来られた人に対し、拒否反応、攻撃などがあり難しい面もある。又事業所としても具体的な取り組みができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ①現場内で話し合う機会を持ち、本人、家族、介護者の声を聞く。
 ②地域と語り合う機会を作る。(行政の協力をお願いする。健康教室などの開催)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 28 年 9 月 23 日(金)
------------------	---------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー 河野、大野、松尾、本藤、東野、松末、鶴田 田村
-----------------	---------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	4人	1人	9人

前回の改善計画

- ①月1回定期会議の中で学習会を実施する。(年間計画の立案) 事一①同様 安全管理
②研修参加者による伝達講習を実施する。(参加出来ない人へ資料の配布)

前回の改善計画に関する取り組み結果

- ①月1回の会議においては、ミーティングが多く、担当者を決めたりテーマ別の勉強会はあまりできていない。②外部研修会の伝達講習はできていない。資料閲覧が多い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	3	1	3	9
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	1	1	4	9
③ 地域連絡会に参加していますか	3			6	9
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	4	1	3	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①職場外での研修の参加(感染症対策、ストレス対策、その他スキルアップなど)
②地域の連絡会の参加。
③ヒヤリハットの活用。予測されるリスクに対し予防ができる。
④資格取得に関しては、事業所として申請料の負担などしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①地域の連絡会の参加。全職員が参加できていない。
②自ら進んで研修に参加できていない。職員が意識的に取り組めていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ①学習会の実施を具体的に計画する。
②研修参加による伝達講習会の実施。勤務時間外の利用も考え実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 23 日(金)

9. 人権・プライバシー

メンバー 河野、大野、松尾、本藤、東野、松末、鶴田
田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	1人	2人	9人

前回の改善計画

①月1回定期会議の中で学習会を実施する。(年間計画の立案) 事一①同様
内容 安全管理 身体拘束とは 虐待について 個人情報について

前回の改善計画に関する取組み結果

①月1回定期会議においてテーマ別の研修会は実施できていない、が問題定義ある事項についてはその場でのミーティングなど行い利用者側の立場で取り組んでいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	3	6			9
② 虐待は行われていない	6	3			9
③ プライバシーが守られている		7	2		9
④ 必要な方に成年後見制度を活用している					なし
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	7	2			9

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①利用者の行動は制限されること事なく玄関もオープンになっている。
- ②散歩や外出など自由にできている。
- ③丁寧な言葉掛け「です。ます。」を基本としている。
- ④排泄や入浴に関してのプライバシーは普段から意識して声掛けをしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①排泄や入浴など基本できているが、細かい配慮の点ではまだまだできていない。
- ②やむを得ないペット柵や、センサーなどはご家族の同意の上で夜間のみ使用することもあります。
- ③成年後見制度の利用事例はないが、職員はどのような仕組みなのか勉強する必要はあります。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ①身体拘束、虐待、人権プライバシーの保護、適切な個人情報の管理、以上の項目を各自「よくできている」と振り返るように取り組む。(自ら自分たちの支援のあり方を考える)